



WILD TURKEY 8YEARS & TANQUERAY. これは二本でひとつ。同量をステアした「フランシス・アルパート」というカクテル。フランシス・アルパートはフランク・シナトラの本名で、シナトラの愛したカクテルなんだとか



■公演情報

「磯 絵里子 ヴァイオリン・リサイタル・シリーズ 第4回」

〈日時〉11月13日19時(曲目)ブラームス「ヴァイオリン・ソナタ」全3曲(共演)練木繁夫(p)

〈会場〉東京文化会館小ホール(料金)5000円(問合せ)株式会社1002 03-3264-0244(平日10~18時)

「磯 絵里子 ヴァイオリン・リサイタル」

〈日時〉11月18日14時(会場)サントミュージック(上田市交流文化芸術センター)小ホール(曲目)ブラームス「ヴァイオリン・ソナタ」全3曲(共演)練木繁夫(p)(料金)一般2,000円(U-25 1000円)(問合せ)サントミュージック0268-27-2000

※他公演は磯絵里子公式HPをチェック!
http://www.34-net.com/eriko/

この秋は練木繁夫をパートナーにブラームス「ヴァイオリン・ソナタ」全曲に挑む他アンサンブル・ファイアの室内楽ほかにも取り組む。いいオーディオでいい音楽を聴き、そしてグラスを傾ける。そんな「休日」から充電した磯さん、きっとまたいい音楽の源になっているのだらう。

D1000(CDトランスポーター)、コードDAC64mk2(DAコンバーター)、PSオーディオ:PS600(グリーン電源)、リチャード・グレイ:PGPC1200C(電源エンハンサー)——には、写真の通り、かなりこだわっているのがわかる。

「夫の趣味で知ったオーディオの世界はとても奥が深く、テーブル一本、スピーカーやアンプのセッティングを少し変えただけで、音が驚くほど変わってしまいます。自分がどの位置で聴くかによっても全く違った聞こえ方がするのです。ホールでの演奏するのと似ているところもありますね」

音楽家の休日

Musician's holiday

●磯絵里子さん(ヴァイオリン)

ステージを離れた音楽家が向かうところ……。そこから彼らの意外な一面が見えてきたり、逆にその音楽がさらに深く理解できたり、納得できたり……。新連載「音楽家の休日」第2回目は、ヴァイオリニストの磯絵里子さんに「登場頂きます。オーディオを聴きながらグラスを傾ける休日、素適です。」

広 いリビングを贅沢に使ってスピーカー、アンプ、CDプレーヤーなどの「名器」を配し、その風景に溶け込むようにしてさまざまなお酒が置かれている。「家でゆっくり出来る日は、寝る前に気分、音楽を選んでオーディオで聴いています。お酒を飲むときはクラシックはほとんど聴かないです。音楽に集中してしまい、リラックスにならないので。笑」

「アンサンブル・ファイ」(宮谷理香P・磯絵里子V、水谷川優子C)のメンバーとして、神谷未穂との「デュオ・リマ」として、そしてソリストとして――。

今年デビュー20周年という節目の年を迎えた彼女が、ステージを離れて、休日、に楽しむのは「お酒」そして「オーディオ」だ。

「いろいろなカクテルを、その日の気分を選んで飲むのが楽しいです

ね。オーディオで聴く音楽と同じで、その日の気分を選んでみます」

20周年記念アルバム「エスプレッシーヴォ」もオールアンフィニ・レール(企画制作:ソニー・ミュージックダイレクト/発売:ミュージックエンターテイメント)からリリースされた。それまでデータで送られてきてパソコンで音チェックをしてきたのですが、今回のアルバムのSACD音源盤(※本プレスに入る前に最終の確認用として数枚だけテストプレスされる盤)をこのオーディオで聴いたら、自分の音楽がとてもイキイキと雄弁に聞こえてきてとても驚きました」

「といっても、自宅にあるオーディオ機器——マジコ:S1(スピーカーカー)、マッキントッシュ:C40プリアンプ、クレル:PFB250Mパワーアンプx2台、クラッセ:オメガSACDプレーヤー、オラクル:C



向かって左から「I'M OLD FASHIONED Margareta BENGTON」サ・リアル・グループ時代からよく聞いていましたが、彼女のこの透明感のある歌声が我が家のオーディオシステムとバッチリ合うように感じます。「Waltz for Debby Bill Evans Trio」。あまりに有名?1961年6月25日、ニューヨークのサ・ウイレッジヴァンガードでのライヴ録音。エヴァンス・トリオの極美!お客さんの会話や食器の音も含めてその場に居るような気分になれる名盤です。「duets Frank SINATORA」。アレサ・フランクリン、ナタリー・コール、トニー・ベネットら豪華なゲストとのデュエットは「ゴージャス!」の一語に尽きます!トニー・ベネットの「デュエット」も愛聴盤です



「磯絵里子/エスプレッシーヴォ」MECO-1044 アンフィニ(ソニーミュージック/ミュージック)2017年10月18日発売



向かって左から「TEQUILA DON NACHO (Branco)」、「FRON ZACAPA」、「WILD TURKEY 8YEARS & TANQUERAY」。テキーラ ドン ナチョはつい最近頂いたのですが、日本に上陸したばかりのようです。100%アガヴェ(竜舌蘭)ならではの芳醇な香りとしつぱりとした味わいが素晴らしいです。「ロンサカバ」、「これってラム?」と驚く芳醇な香り豊かなコクのある味わいが魅力的です。何も説明されずに飲んだら「コニャックか?」って思ってしまうかも